

「子育てしやすい街をつくる」

⑦テーブルのまとめ

全体像

子育てリソースの有効活用

参加しやすいコミュニティ作り

パーソナライズされた情報配信

子育てリソースの有効活用

- 課題
 - 地域には子育てに使える資源が色々あるのに、把握できていない
- 課題を解決するアイデア
 - 生涯学習受講者のスキルデータベースと依頼フォーム
 - 例えば:学校の中で定期的に子供たちに教える機会を作る
 - 公共用地・農地などの地域の空き情報まとめ＋利用アイデア収集サイト
 - 利用アイデアの例:商店街を使った「はじめてのおつかい」イベント開催
 - 子育てに資する資源活用アイデアのクラウドファンディングサイト
 - 例えば:市民から集まった金額の半額を自治体がサポート
- 必要なデータ
 - 生涯学習者のスキルDB、公共用地等の空き情報、保育園の応募状況(倍率)情報

参加しやすいコミュニティ作り

- 課題
 - 多様な世代・多様なライフスタイルの人が参加しやすいコミュニティ形成
 - 特に、初めての人が既にできているコミュニティに入りにくい
- 課題を解決するアイデア
 - コミュニティに初めて参加する人向けイベント
 - 料理教室では、初めての人向けの会などを開催していた
 - ゲーム形式のコミュニティ・イベント参加の仕組み
 - ポイント制度、ゲーミフィケーション(ゲーム形式で子育て情報を集めて、ポイントをためる)
- 必要なデータ
 - NPOなどのイベント情報、各種子育て情報、個人情報(イベント参加履歴など、ポイント制度用)

パーソナライズされた情報配信

- 課題
 - 色々な散在している情報を、多様な世代・ライフスタイルに応じて個々人に届ける
- 課題を解決するアイデア
 - 属性に応じたメルマガなどの形式での配信
 - 転入者向けの子育て情報まとめサイト
 - 参加者の参加レポートを集める
- 必要なデータ
 - NPOなどのイベント情報、個人情報(転入者などの属性情報)
 - (横浜市はホームページの情報を再整理中)